

◆◆-----◆◆
福島県企業局ニュースレター 第13号 令和7年1月30日発行
◆◆-----◆◆

皆さん、こんにちは。大寒を迎え、寒さが厳しさを増しておりますがいかがお過ごしでしょうか。

今回も皆さんに役立つ情報をお届けいたします。

【今回のトピック】

- 1 企業局長 年頭の御挨拶
- 2 工業用水道事業中長期計画説明会の御礼
- 3 災害時相互応援の訓練を実施しました
- 4 令和5年度福島県工業用水道事業会計の決算と取組実績について
- 5 企業立地セミナーについて
- 6 工業用水道放射性物質モニタリング結果
- 7 ダムの貯水状況

◆-----◆
1 企業局長 年頭の御挨拶
◆-----◆

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

昨年は、燃料費の高騰等に伴う料金改定を始め、工業用水道事業への御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございました。

今年は、工業用水供給の安定化と効率的な事業運営を将来にわたり維持するため、新たな中長期計画を策定するとともに、引き続き勿来工業用水道沼部堰の改築工事を始め、設備の強靱化・老朽化対策を進めてまいります。

また、施設の見学会や各種説明会等、皆様とのコミュニケーションを更に深めていきたいと考えておりますので、今後とも御支援、御協力をお願い申し上げます。

結びに、皆様の一層の御発展と御健勝をお祈り申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

令和7年1月 企業局長 阿部 俊彦

◆-----◆
2 工業用水道事業中長期計画説明会の御礼
◆-----◆

今月22日から24日にかけて、磐城・勿来・小名浜・相馬の各工業用水道に関する、工業用水道事業中長期計画説明会を開催いたしました。お忙しい中、御参加いただき、誠にありがとうございました。

次回は、5月の開催を予定しております。開催日時等につきましては改めてお知らせしますので、御参加よろしく申し上げます。

(問い合わせ先：工業用水道課)

3 災害時相互応援の訓練を実施しました

施設が地震等の大規模な災害により被災した際に、緊急の復旧対応などの災害時の相互応援に関する協定を、東北地域の17の工業用水道事業者間で締結しております。

今月20日、応援活動が迅速かつ円滑に行われるよう、事業者及び東北経済産業局が参加し、連絡訓練を実施しました。

引き続き、施設の強靱化はもとより、非常時の体制強化を進めるなど、工業用水の安定供給の確保にしっかり取り組んでまいります。

なお、当日の様子につきましては、以下のリンク先から御覧いただけます。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/60015c/kunren-r6.html>

(問い合わせ先：工業用水道課)

4 令和5年度福島県工業用水道事業会計の決算と取組実績について

令和6年12月県議会において、令和5年度福島県工業用水道事業会計の決算が認定されました。事業収益26億4,103万円に対して、事業費用25億5,557万円で、純利益は8,546万円となりました。

今後も安全で安定した工業用水の持続可能な供給を図り、地域経済を支えてまいりますので、皆様の御協力のほどよろしくお願いいたします。

決算の詳細と取組実績について、詳しくは、以下のリンクを御覧ください。

決算状況について <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/60015a/keieikikaku5.html>

取組実績について <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/60015a/keieisennryaku02.html>

(問い合わせ先：企業総務課)

5 企業立地セミナーについて

今月24日、福島県及び(公財)福島イノベーション・コースト構想推進機構主催の「福島イノベーション・コースト構想企業立地セミナー」が東京都千代田区で開催されました。

当日は、浜通りに進出された企業の方からの基調講演、そして「福島イノベーション・コースト構想」に関する福島県及び国の取組を始め、復興へ向け整備された新たな産業用地、充実した優遇制度等の説明がありました。

当局からも、職員が参加し、工業用水道事業について積極的にPRしてきました。

なお、福島県及び機構の企業誘致の取組につきましては、以下のリンク先から御覧ください。

県企業立地課 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/32021a/>

福島イノベーション・コースト構想推進機構 <https://www.fipo.or.jp/kigyoyuchi>

(問い合わせ先：工業用水道課)

6 工業用水放射性物質モニタリング結果

各工業用水の直近の結果について公表します。

- 放射性ヨウ素 I131、放射性セシウム Cs134、放射性セシウム Cs137
いずれも検出限界値未満（令和7年1月22日採水分）
- 小名浜工業用水道の海水中トリチウム
検出限界値未満（令和6年12月18日採水分）

なお、これまでの結果は以下のリンク先を御覧ください。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/60015c/monitoring.html>

（問い合わせ先：工業用水道課）

7 ダムの貯水状況

工業用水道の水源となっているダムの貯水状況についてお知らせします。

（令和7年1月27日現在）

- 磐城工業用水道 高柴ダム
貯水率 19%
貯水位 標高 45.77m
高柴ダムでは、現在、ダムの貯水容量を維持するために堆積物の除去を実施しています。このため、作業が完了する令和7年3月まで計画的に貯水位を下げており、現状では工業用水の供給に支障はありません。
- 相馬工業用水道 真野ダム
貯水率 78%
貯水位 標高 171.34 m
10月から6月の雨の少ない時期における真野ダムの貯水率は、例年70%～90%であり、現状では工業用水の供給に支障はありません。

貯水位は、以下のリンク先でも確認することができます。

https://kaseninf.pref.fukushima.jp/web_pub/dam/010401_60_1_0.html

※貯水率は、目安としてお示ししています。ダムの貯水位は、治水上の観点から、時期、気象状況により調整する場合がありますので、御注意下さい。

<編集後記>

編集担当のSです。遅ればせながら、新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

寒さが一段と厳しくなり、朝起きるのがつい億劫になってしまう今日この頃です。毎朝、心の中で「春が待ち遠しい」と感じながらも、何とか一日を乗り切ることを心掛けています。あっという間に春が訪れることを信じて、前向きに過ごしていきたいと思えます。皆様も寒さに負けず、素晴らしい一年をお過ごしください。

皆さんの御意見、御感想などをお聞かせいただければ幸いです。

御意見、御感想などはこちらからお願いします。

kigyoun@pref.fukushima.lg.jp

福島県企業局

〒960-8670 福島県福島市杉妻町 2-16

電話 024-521-7572（代表）

mail kigyoun@pref.fukushima.lg.jp

企業局いわき事業所

〒971-8185 福島県いわき市泉町字小山 310

電話 0246-56-5821（代表）

※ 配信先変更及び配信停止は、上記アドレスから御連絡願います。